

第19回日本認知症グループホーム大会（全国大会）

京都大会 実行委員会ニュース No.4

2017. 7. 28

参加申込の締切りを当日まで延長しました！

京都大会の開催までももなく残り一か月となるところですが、参加申込をいただいておりますでしょうか？すでに800名を超す方々に参加申込いただいておりますが、会場にはまだまだ余裕がございます！

また、勤務表の調整等でこれから大会の参加申し込みをされるという方も多いと存じますので、参加申込の締切りを当日まで延長することとしました！お申込みは、日本GH協のホームページ (<http://ghkyo.or.jp>) から大会サイトへお進みいただき、インターネットまたはFAXにてお申込みください（※8月19日以降はインターネットからのお申込みはできません。FAXにてお申込みください）。なお、大会パンフレット掲載の宿泊ホテルのご利用や大会終了後のツアーへの参加をご希望の方は、数に限りがございますのでお早めにお申込みください。

分科会・ポスターセッションの各会場演題テーマ

大会実行委員会ニュース No.3でもお知らせいたしました。今回の京都大会では全国からご応募いただいた119演題（パワーポイント発表5分科会・ポスター発表2分科会）もの認知症グループホームケアに特化した発表がございます。各分科会のテーマを下記に掲載いたしますので、皆さまのご興味のある演題テーマがありましたら、貴重な機会となっておりますのでぜひご参加ください。なお、それぞれの詳しい演題名やその時間割などについては、協会ホームページにて掲載予定です。

| 会場名 | テーマ | 会場場所 |
|--------------|--------------------|----------|
| 分科会Ⅰ | 認知症ケア、グループホームケア | メインホール |
| 分科会Ⅱ | 重度化、医療連携、看取り | ルームA |
| 分科会Ⅲ | 家族支援、地域支援、地域とのつながり | ルームD |
| 分科会Ⅳ | リスクマネジメント、その他 | ルームB-1 |
| 分科会Ⅴ | 権利擁護・虐待防止、その他 | ルームE |
| ポスターセッションⅠ・Ⅱ | | カクテルラウンジ |

ランチョンセミナー「認知症におけるフレイル・栄養の問題」

名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学の葛谷雅文先生より、認知症におけるフレイル・栄養の問題についてご講演いただきます。フレイルは、介護予防の観点からも大変重要視されている概念で、高齢者医療においては絶えず注意を払う必要がある病態ですが、今回のランチョンセミナーではそのことをわかりやすく解説していただきます。今回のランチョンセミナーは自由に参加いただけますのでぜひ昼食時間はメインホールへお越しください。

開催要項や分科会の詳細等は日本GH協ホームページ <http://ghkyo.or.jp> からご覧ください。

お問合せ

第19回日本認知症グループホーム大会実行委員会事務局
京都府京都市南区吉祥院中河原里西町26
シャルル葛野大路1階 株式会社ピュアロージュ 内
TEL: 075-321-6215 担当: 久保・宮地

新室長による基調講演決定！

次期介護報酬改定を来年度に控えた今年の基調講演は、先日就任されたばかりの田中規倫認知症施策推進室長より、「認知症施策と今後のグループホームの在り方（仮）」についてご講演いただきます。お見逃しなく！